

目 次

発刊のことば

発刊に寄せて

凡 例

序 論 市 制 前 史

第1章 近世の長崎

- 1 都市長崎の形成 4
ポルトガル船の来航 内町の成立 外町の形成 石橋の町 寛
文の大火と町割り 内町・外町の区別の廃止
- 2 長崎奉行と町年寄14
長崎奉行 長崎代官 町年寄
- 3 長崎の地役人20
地役人 地役人の機能と組織 町方支配 外国貿易関係 乙名
の活躍
- 4 長崎貿易の展開と地下配分銀.....30
市法商法以前の長崎貿易 市法商法と箇所銀・竈銀の始まり
長崎会所の成立 正徳新令とその後の長崎貿易の衰退
- 5 近世長崎の都市問題41
長崎の水と倉田次郎右衛門 飯米の確保 防火 疫病の流行
市中塵芥取捨方掛并湊定渡方掛 細工所
- 6 外国文化の受容と長崎の文化・教育49
キリシタン教育 南蛮学統と蘭学・洋学 外国語の修得と語学
医学 天文学・地理学 兵学 物理・化学・数学 中国文化の
受容 西洋文化受容の意義 国学・国文学 長崎聖堂 私塾

寺子屋	
7 幕末の長崎	63
フェートン号事件 シーボルト 開国そして長崎開港へ 長崎 奉行所の終焉	
8 開港と外国人居留地の建設	69
開港 長崎居留地地所規則 居留地の造成 居留地の自治	
第2章 明治維新以後の長崎	
1 長崎奉行所の崩壊と維新期の長崎	78
長崎奉行所の崩壊から大小区制へ 維新期の長崎	
2 地方三新法と長崎区の成立	84
地方三新法と長崎区の成立 商工業者の動向 自由民権運動と 長崎 長崎市の成立へ	
3 中島川変流工事と水道建設問題	88
中島川変流工事と港湾の整備 下水道の建設 水道建設問題の 登場 水道建設をめぐる相剋 公営水道の建設へ 水道完成と 賛否両派の和解	
4 近代教育の模索	96
学制頒布以前 学制の施行 創立当時の公立小学校 教育令と 改正教育令 学校令	

第1部 大日本帝国憲法下の長崎市会

第1編 市制施行から普通選挙制採用まで

第1章 市制施行と長崎市会の開設

1 市制施行と市会	115
市会の発足 市制町村制の施行 市制の基本構造 市会のしく み 長崎市会会議細則 会議細則の内容 第1回市会議員選挙 同胞会と玉園会 選挙の結果 市会開会 第1回議長・議長代	

	理者選挙 会議細則の制定 市会書記の選任	
2	執行機関の選出と市会	135
	市長・助役・収入役・書記給料の議決 市長候補者の選挙 助役・参事会員の選挙 収入役の選任 市役所吏員の定員と給料の決定 収入役事務規程の制定と廃止	
3	長崎市役所開庁と常設委員条例の制定	143
	長崎市役所開庁式典費用の決議 常設委員条例の制定(条例第1号) 常設委員の選挙 常設委員存廃の論議	
4	始動期の市会運営	146
	議長・議長代理者の選挙と市会運営 水道工事の引継ぎと市会地方事務と歳出制度 市制町村制下の歳入制度 予算決算制度 明治22年度予算案の提案 歳入出予算案の審議手続き 明治22年度予算案審議内容の特徴	
第2章 市域の拡大と都市基盤の整備		
1	日清戦争前後の市会	172
	初期の長崎市会 市税繰替議案の否決と市会の職務権限 特別税の設定と歳入増加への試み 流行病予防費と掃除費をめぐる 明治24年9月の補欠選挙 第2回市会議員選挙 選挙後の市会の動き 経済団体の設立 第3回市会議員選挙 横山市長の誕生 市役所庁舎の改築 小学校の整備 日清戦争後の長崎 日清戦争後の政治と社会 第4回市会議員選挙 議長選挙と市会の変化	
2	長崎線敷設と市会	196
	長崎線敷設にむけて 早期着工を求めて 請願の波 長崎線の決定 九州鉄道会社の動向 長崎線の開通	
3	第2次港湾改良事業と市会	212
	港湾改良事業と長崎市 第1次港湾改良事業と日下知事の計画 港湾改良事業の推進主体 港湾改良事業と市会の論議 港湾改	

良事業と予算 東洋浚渫会社解約事件と市会 港湾改良工事の
遅滞と市会の動揺

- 4 第1次市域拡張と市会 227
市制施行後の市街地の発展 第1次市域拡張の諮問と答申
- 5 第1次水道拡張と市会 235
上水道の定着と水道料金改定 人口増加と干ばつによる水不
足 増設水道計画 増設水道建設と運用
- 6 政府税制改革案と市会の意見書提出 242
日清戦争後の財政政策の転換と市会意見書の提出 政府の地租
増徴案とそれをめぐる攻防 地租増徴を可とし地価修正に反対
する意見書の提出 噸税法案反対の意見書提出

第3章 日露戦争前後の市会

- 1 明治後期の長崎の政治と経済 252
明治後期の長崎市の人口増加 明治後期の長崎市の農業 明治
後期の長崎市の製造業 明治後期の三菱長崎造船所 明治後期
の電気・ガスの供給開始 明治後期の長崎市の貿易 明治後期
の長崎市の商業振興 経済団体と政派
- 2 明治34年選挙までの市会 265
議長と議長代理者の選挙 編入と区 市行政と市吏員 伝染病
と病院 塵芥処理と市会 教育と市会 水道事業・港湾改良事
業と市会 商品陳列所と市会 市民生活と市会 公園と市会
居留地と条約改正
- 3 日露戦争前後の市会議員選挙と市会 286
第5回市会議員選挙 議長と議長代理者の選挙 市参事会と市
長 第6回市会議員選挙 議長と議長代理者の選挙 市参事会
と市長 第7回市会議員選挙 助役と収入役 公民
- 4 港湾改良埋築地の利用と市会 298
長崎港湾埋築地貸渡規則・同売渡規則と市会 進まぬ埋築地利

	用 埋築地利用促進策と市会 埋築地市税賦課の軽減と売却価格の割引	
5	日露戦争前後の市民生活と市会	308
	日露戦争前の学校と市会 日露戦争後の学校と市会 病院・衛生と市会 水道供給と市会 魚菜市場と市会 日露戦争と市会 窮民救助規則 市民生活と市会	
6	日露戦争前後の市の財政支出と市会	326
	市政整備期の市の財政支出と市会 市勢振興摸索期の市財政支出と市会 教育費の増大と長崎商業学校の拡充 教育費の増大と小学校教育の拡充 衛生費の増大と汚物掃除 衛生費の増大と伝染病予防対策 土木費、産業費の増大と市会	
7	日露戦争前後の市の財政収入と市会	370
	市の財政収入と市会 市の附加税収入の変化と市会 特別税及び雑収入の割合の低下と市会 国と県からの補助金及び市債の累増と市会 日露戦争期の市財政収入と市会 日露戦争後の市財政収入と市会	
 第4章 改正市制と市会		
1	市制改正と市会	398
	市制改正 市長と市参事会 市会と市会議員の選挙方法及び任期 長崎市会会議規則 市制改正当時の政治と経済	
2	改正市制下の選挙	414
	第8回市会議員選挙 市参事会の改変 指名推選による議長選出 市制改正前後の市会と政治状況 第9回市会議員選挙 選挙後の議長・副議長・市参事会員の選出	
3	市会と市長	424
	北川市長の辞任 薄市長の就任と辞任 高崎市長の選出	
4	改正市制下の市会	431
	市会議員当選効力異議決定ノ件 改正市制と請負 長崎市水道	

	船舶給水契約 検査委員の選出とその報告 長崎市水道使用条例改正 編入区域の町名改称 市制第45条と市会	
5	港湾改良埋築地の利用と市会	454
	長崎紡織の立地 港湾財政の建直しと市会	
第5章 市勢の発展と市会		
1	大正期の選挙と市会	466
	大正期の長崎 大正期の市会 第10回市会議員選挙 高崎市長の再任 第11回市会議員選挙 錦織市長の選出 第12回市会議員選挙	
2	長崎港と市会	482
	港湾修築と長崎 長崎港海陸連絡構想 港内連絡船事業 市営交通船と民営の競合 漁港と市会	
3	第2次市域拡張・都市計画と市会	511
	長崎電気軌道の敷設と市会 長津電気軌道と電気軌道の市営化の構想 道路網再編と市会 第2次市域拡張と市会 都市計画と市会	
4	市民生活と市会	550
	当時の課題 上水道増設の取組 小学校2部授業解消と学校増築 電灯電力料金の改定と市会 実業教育 米騒動と市会 方面委員の設置 公設市場と市会 汚物掃除の市直営化と市会 市営住宅の建設と市会 住宅組合への転貸	
附属資料		
1	旧市制と改正市制比較	595
2	明治22年度から昭和21年度までの予算・決算関係資料	617
3	大正13年までの町界町名の変遷	683
掲載写真・資料提供者		
記述編第1巻執筆者		
あとがき		